



▲外観。▶内部は吹き抜けの空間が広がります。

一中が公共建築賞優秀賞
一般社団法人公共建築協会が実施している第16回公共建築賞で、第一中学校が優秀賞に選ばれました。全国102点の応募の中から32点が優秀賞に選定。地域社会への貢献性や文化性が高い、管理が良好であることなどが評価されました。
平成25年11月に竣工した同校は地上3階建て。企画段階から「地域に開かれた学校」をコンセプトに設計されました。建築には地産材や石州瓦を使用し、周辺の景観に溶け込んだデザインとなっています。

豪州小学生が市長を訪問

安来市内でホームステイをするために来日したウェラーズヒルステイト小学校（クイーンズランド州ブリスベン）の児童41人が4月4日、近藤市長を表敬訪問しました。同校は、安来国際交流協会と2006年から交流し、相互訪問などに取り組んでいます。

日本語を学んでいる児童たちは片言の言葉で「なぜ桜が多いのか」などと安来市の印象を市長に質問。最後は日本の替え歌を披露しました。



▲市内滞在中には月山登山やどじょうすくい踊りを体験しました。

加納莞菴の戦争画を複製

安来市加納美術館では4月26日から加納莞菴（辰夫）の戦争画「山西省潼関付近の追撃戦」（昭和13年）の原寸大複製画を展示しています。この絵は莞菴が従軍画家として山西省に赴いた際の様子が描かれたもの。原画は国立近代美術館に収蔵されています。

中央には追撃へ向けて走る兵士が描かれる一方、その横では叫び声を上げている兵士や救護をする兵士の姿。その細かな描写からは、戦争に対する莞菴の思いを感じることができます。



◀解説する加納名誉館長。作品の大きさは横194cm・縦130cm。

▶市内の3病院からそれぞれの取り組みが報告されました。



在宅での医療・介護を考える

市では昨年、4月に在宅医療支援センターを開設し、地域での在宅医療と介護が一体的に提供できるよう取り組んでいます。多くの人にこの取り組みを考えてもらおうと4月15日、在宅医療公開セミナーを総合文化ホールで開催しました。

平成30年度から「第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」がスタート。この計画では、医療・介護連携の推進を柱の一つに掲げており、実現を目指していきます。